

キッズ・オールライト (2010)

THE KIDS ARE ALL RIGHT

メディア 映画

ジャンル ドラマ コメディ

製作国 アメリカ

色彩 Color

時間 107分

初公開日 2011/04/29

公開情報 ショウゲート

映倫 R15+

【キャッチコピー】

青空の下、共に生きる。
家族になる。

【解説】

「アメリカン・ビューティー」のアネット・ベニングと「エデンより彼方に」のジュリアン・ムーアが現代的なレズビアン・カップルを演じて高い評価を受けた家族ドラマ。匿名の精子提供でそれぞれに子どもを妊娠、出産したレズビアン・カップルと、大人になるにしたがって次第に自分たちの生物学的父親の存在が気になり始めた2人の子どもたちが織りなす複雑な人間模様をコミカルなタッチで綴る。共演はマーク・ラファロ、ミア・ワシコウスカ、ジョシュ・ハッチャーソン。監督は「しあわせの法則」のリサ・ Cholodenko。

ニックとジュールスはレズビアンのカップル。結婚している2人には18歳になる娘ジョニと15歳の息子レイザーがおり、郊外の一軒家で仲良く暮らしていた。そんな中、年頃のレイザーは、母親たちに精子を提供した“父親”の存在が気になり始める。そして、母親たちが喜ばないと尻込みするジョニをたきつけて、2人で父親探しを始めることに。するとやがて、人気レストランのオーナーを務めるポールという男性が生物学上の父親であることが判明する。気ままな独身生活を送る気さくなポールにすんなりと打ち解けてゆくジョニとレイザー。一方、子どもたちがポールと会っていることを知ったニックとジュールスは、事態を穏便に終息させようと、ポールを食事会に招くことにするのだが…。

【クレジット】

監督	リサ・ Cholodenko	Lisa Cholodenko
製作	ゲイリー・ギルバート	Gary Gilbert
	ジェフリー・レヴィ=ヒント	Jeffrey Levy-Hinte
	セリーヌ・ラトレイ	Celine Rattray
	ジョーダン・ホロウィッツ	Jordan Horowitz
	ダニエラ・タプリン・ランドバーグ	Daniela Taplin Lundberg
	フィリップ・エルマン	Philippe Hellmann
製作総指揮	スティーヴン・サクストン	Steven Saxton
	ロン・スタイン	Ron Stein
	J・トッド・ハリス	J. Todd Harris
	アン・オシェイ	Anne O'Shea
	クリスティ・キャッシュマン	Christy Cashman
	リーヴァ・マーカー	Riva Marker
	アンドリュー・ソーヤー	Andrew Sawyer

	ニール・カッツ	Neil Katz	
脚本	リサ・チョロデンコ	Lisa Cholodenko	
	スチュアート・ブルムバーグ	Stuart Blumberg	
撮影	イゴール・ジャデュ＝リロ	Igor Jadue-Lillo	
プロダクションデザイン	ジュリー・バーゴフ	Julie Berghoff	
衣装デザイン	メアリー・クレア・ハンナン	Mary Claire Hannan	
編集	ジェフリー・M・ワーナー	Jeffrey M. Werner	
キャスティング	ローラ・ローゼンタール	Laura Rosenthal	
音楽	カーター・バーウェル	Carter Burwell	
音楽監修	ライザ・リチャードソン	Liza Richardson	
出演	アネット・ベニング	Annette Bening	ニック
	ジュリアン・ムーア	Julianne Moore	ジュールス
	ミア・ワシコウスカ	Mia Wasikowska	ジョニ
	マーク・ラファロ	Mark Ruffalo	ポール
	ジョシュ・ハッチャーソン	Josh Hutcherson	レイザー
	ヤヤ・ダコスタ	Yaya DaCosta	タニア
	クナル・シャーマ	Kunal Sharma	ジャイ
	エディ・ハッセル	Eddie Hassell	クレイ
	ザーシャ・マメット	Zosia Mamet	サシャ
	ホアキン・ガリード	Joaquín Garrido	ルイス
	レベッカ・ローレンス	Rebecca Lawrence	ブルック
	リサ・アイズナー	Lisa Eisner	
	エリック・アイズナー	Eric Eisner	
	サーシャ・スピルバーグ	Sasha Spielberg	
	ジェームズ・マクドナルド	James MacDonald	